

拡大アカデミー委員会

- 担当副理事長名：磯部 伸夫
- 委員長名：牧田 芳明
- 副委員長名：長野 トーマスマコト
- 委員名：大谷 章、永田 磨梨奈、二見 宏史、松永 充広、宮川 史生、山本 朋広

1. 委員会活動方針

近年、会員の減少は青年会議所全体の問題として挙がってきております。鎌倉青年会議所も例外ではなく、今後も長期的に「明るい豊かな社会の実現」を目指す推進力を付けるためには、会員の拡大は急務です。そして、会員の減少は、まちにおける当会議所の認知度の低下にもつながっており、それを阻止するための広報活動の充実が必要だと考えます。また、年々、当会議所の中核をなした会員が卒業していく中で、青年会議所活動の意義を今一度見つめ直し、青年会議所というものを深く理解する勉強の場を作ることが求められております。

そこで、本年の拡大アカデミー委員会では、通常の拡大活動に加え、広報との連携を強化して会員拡大を展開していきます。広報資料と広告掲載を利用した拡大活動を行うことで、入会希望者だけでなく、市民の皆様への当会議所の認知度向上の役割も担います。また新入会員と既存会員が青年会議所活動の意義を学ぶ機会を作ることで、その意義を知り青年経済人として成長する事となり、鎌倉においてまちづくりを担う人財として成長することができます。そして学んだ青年会議所活動の意義を基に、一部の会員以外が無関心になりつつある広報並びに会員拡大活動に対する当会議所会員の意識改革につなげてまいります。最後に、今年度の3LOM合同例会では、他の青年会議所の会員と交流し共に勉強する場を設ける事で、当会議所の活動だけでは経験できない、新たな気づきの機会になります。

現在、慢性的な会員の減少に悩む当会議所において、本年は拡大活動に広報活動を織り込むことで、より効果的な活動を推し進めていきます。そして新入会員と既存会員が青年会議所活動というものを深く知ることで、当会議所がより大きなまちづくりへの推進力を付ける事ができます。この広報と拡大そして研修がうまくかみ合う事が、当会議所が鎌倉のまちにおいて「明るい豊かな社会の実現」の為に歩み続ける一助になると確信致します。

2. 委員会事業計画

(I) 会員拡大並びに広報活動

- (a) 内容：会員拡大、青年会議所の基本概要の説明、新入会員の育成、鎌倉青年会議所活動の情報発信、広報資料の作成
- (b) 時期：2015年 1月～12月
- (c) 対象：入会有資格者並びに新入会員
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(II) 青年会議所活動の意義並びに広報、拡大活動を学ぶための研修。

- (a) 内容：勉強会並びに交流会の開催
- (b) 時期：2015年 2月、10月

(c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者

(d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 近隣LOMと交流し、会員の資質の向上を目的とした事業の開催

(a) 内 容：3LOM合同例会の開催（主管：一般社団法人 逗子葉山青年会議所）

(b) 時 期：2015年 6月

(c) 対 象：一般社団法人 逗子葉山青年会議所、一般社団法人 藤沢青年会議所、
公益社団法人 鎌倉青年会議所会員を対象に40名程度並びに入会希望者

(d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

3. 共通実施事項

(a) 会員拡大の実施

(b) 渉外事業への参画、参加